



優良住宅部品性能試験方法書

Methods of Testing Performance of Quality Housing Components

暖・冷房システム(ファンコンベクタ)

Heating and cooling systems/(Fan Convectors)

BLT HS/B-b-5:2023

2023年4月21日公表・施行

一般財団法人 **ニセーリビエツク**

I 性能試験項目

優良住宅部品認定基準において、試験により性能等を確認する項目、試験方法等は下表によるものとする。

性能試験項目名	性能試験方法	備考	頁
暖房能力試験	BLT HS/B-b-601		1
風量試験	JIS A 4007-8.1 : 1995		
温風最大到達距離試験	BLT HS/B-b-602		1
室内風速分布試験	BLT HS/B-b-603		1
室内温度分布試験	BLT HS/B-b-604		1
騒音試験	JIS A 4007-8.10 : 1995		
消費電力試験	JIS A 4007-8.2 : 1995		
移動形機器の安全性試験	BLT HS/B-b-608		
絶縁抵抗試験	JIS A 4007-8.7 : 1995		
絶縁耐力試験	JIS A 4007-8.8 : 1995		
温度試験	JIS A 4007-8.6 : 1995		
通水抵抗(損失水頭)試験	BLT HS/B-b-606		2
気密性及び耐圧試験	JIS A 4007-8.9 : 1995		
温水開閉弁の温水閉止性能試験	BLT HS/B-b-607		2
移動形機器の安全性試験	BLT HS B-b-608		2

II 試験体

試験体の種別、形状、個数については性能試験方法で示すとおりとする。ただし、個数の下限は当財団の判断によるものとする。

また、試験体は認定申請時に提出された設計図書の図面、仕様書の内容と同一のものであるとし、差異のある場合は、追加試験の要請もあり得る。

III 試験結果の提示

定量的に表示しうるものは図表化を図ること。また、外観観察については具体的に、何が、いつ、どのような状態になったかを試験目的にそって簡潔に記述すること。なお、試験体、試験装置は詳細図を添付し、また、試験結果を示すのに有効な場合は写真を添付すること。

暖・冷房システム(ファンコンベクタ)性能試験方法

この試験方法は、ファンコンベクタについて適用する。

1. 性能試験

ファンコンベクタの性能試験等は表1の通りとする。

表1 暖房放熱器の性能試験方法

		試験番号	BLT HS/B-b-601
番号	試験項目	暖房能力試験	
1.1	試験方法	JIS A 4007:1995による。	
1.2	測定点	<ul style="list-style-type: none"> ・温水流量 ・定格流量値の±50%の範囲内の特性を測定し、グラフで表す。 	
1.3	判定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・表示暖房能力の95%以上。 	

		試験番号	BLT HS/B-b-602
番号	試験項目	温風最大到達距離試験	
2.1	試験室	<ul style="list-style-type: none"> ・20±10℃ 	
2.2	試験方法	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房機器を試験室の提案指定位置に設置する。 ・ファンのみ連続運転をする。 ・各ノッチごとについて試験する。 ・風速0.5m/secの地点を測定する。 ・風向可変のものは最大可変の状態も測定する。 	
2.3	測定点	<ul style="list-style-type: none"> ・温風出口中央の水平、垂直方向 	
2.4	測定装置	<ul style="list-style-type: none"> ・熱線風速計 	
2.5	判定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザーからの要望により提供できること。 	

		試験番号	BLT HS/B-b-603
番号	試験項目	室内風速分布試験	
3.1	試験室	<ul style="list-style-type: none"> ・20±10℃ 	
3.2	試験方法	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房機器を試験室の提案指定位置に設置する。 ・室内の風速分布を測定する。 	
3.3	測定点	<ul style="list-style-type: none"> ・室内風速分布は、水平方向5点(質の2本の対角線を4等分した点)と、垂直方向6点(床仕上げ面より、+50、+150、+650、+1,150、+1,650mm、天井仕上げ面より-100mm)の30点とする。 	
3.4	測定装置	<ul style="list-style-type: none"> ・熱線風速計 	
3.5	判定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザーからの要望により提供できること。 	

		試験番号	BLT HS/B-b-604
番号	試験項目	室内温度分布試験	
4.1	試験室	<ul style="list-style-type: none"> ① 外気温5℃もしくは室外・室内の温度差20℃が望ましい。 ② 暖房開始は室外気温、室内気温とも5℃とすることが望ましい。 	
4.2	試験方法	<ul style="list-style-type: none"> ① 放熱器を試験室の提案指定位置に設置する。 ② 室内の温度分布を測定する。 	
4.3	測定点	<ul style="list-style-type: none"> ・室内温度分布は、水平方向5点(質の2本の対角線を4等分した点)と、垂直方向6点(床仕上げ面より、+50、+150、+650、+1,150、+1,650mm、天井仕上げ面より-100mm)の30点とする。 	
4.4	測定装置	<ul style="list-style-type: none"> ・多点式熱電対温度記録計または相当設備 	
4.5	判定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザーからの要望により提供できること。 	

試験番号 BLT HS/B-b-606

番号	試験項目	通水抵抗（損失水頭）試験
6.1	試験方法	・ JIS A 4007 8.2 による。
6.2	測定点	・ 温水流量 定格流量値の±50%の範囲内の特性を測定し、グラフで表す。
6.3	判定方法	・ 表示通水抵抗の 110%以下であること。

試験番号 BLT HS/B-b-607

番号	試験項目	通水抵抗（損失水頭）試験
7.1	試験方法	・ 熱交換器温水入口から 98kPa の圧力で加圧し、温水開閉弁を閉じた時、温水出口からの漏水量を測定する。
7.3	判定方法	・ 漏水量が 100cc/min 以下であること。

試験番号 BLT HS/B-b-608

番号	試験項目	移動形機器の安全性試験
8.1	試験方法	① 放熱器を水平に置き、傾斜させ転倒に至るまでの角度を測定する。 ② 放熱器を転倒させ、異常がないか確認する。
8.3	判定方法	① 傾斜角度 10 度で転倒しないこと。 ② 転倒させても異常がないこと。